

令和5年度 杜の都のエコ・スクール活動報告書

学校番号	250	学校名	仙台市立将監東中学校	校長名	西城 祐子
------	-----	-----	------------	-----	-------

- 1 取組のタイトル, テーマ
生徒が主体的に取り組むエコ活動



2 取組の紹介

(1) SDGs 学習

1 学年の総合的な学習の時間で SDGs についての学習を行いました。本学習は、単元的な扱いとして、6時間の授業時間を用いて行いました。導入として、「SDGs とはどのようなものか」や「自分たちの社会や生活とどのように関わっているのか」について考え、調べる活動を行いました。その後、各自が「SDGs 行動目標」を立て、学校や家庭での生活で 1 週間実施するという活動を行いました。最後にまとめとして行った発表会では、自らが立てた行動目標についての振り返りや SDGs の学習を通して考えたことや感じたことを発表しました。SDGs について何となくは分かっていたという生徒も実際に自分の生活の中で意識して取り組むことで更に理解が深まったようでした。

1. SDGs行動宣言と関連目標

行動宣言	水や電気の使い過ぎに注意する
関連目標	6. 安全な水とトイレを世界中に 7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに 13. 気候変動に具体的な対策を
そのような行動によってどのような効果がありますか？	・電気は、自分の家に届くまでに多くのエネルギーを消費し地球温暖化の原因になる温室効果ガスを排出してしまうため節約することで地球温暖化を防ぐことができる。 ・水や電気の使い過ぎに注意することで節電になるので電気代や水道代を節約することができる。
行動宣言設定の理由	・私は青洗い水遣や、シャワーを促うときに出しっぱなしにしてしまっ、できるだけ水の量を減らすように意識できると思ったから。 ・家の廊下の電気は人がいないときでもついていることが多かったので使っていない部屋や廊下の電気は消すように意識できると思ったから。
2. 行動宣言の振り返り	
行動宣言を実践してみたの振り返り	・私の水や電気の使い過ぎに注意して生活する目標は、自分から行動することなのでSDGsに貢献しているのが目に見えて、いつもより少し生活が楽しくなった。
今後(将来)実践してみたいこと	・今後も、水道や電気の使い過ぎに注意して節水節電の生活をしていきたいと思った。 ・他にもSDGsに貢献できることをやってみよう。
SDGsの学習を通して考えたことや感じたこと	・一人ひとりが小さなことでもSDGsの活動をすると思えばSDGs目標達成につながると思った。

(SDGs レポート)

(2) 地域清掃

ふるさと復興プロジェクトとして震災後から取り組んできましたが、今年度は「地域清掃を通して中学生の地域貢献のあり方」を考えることをねらいとして活動を実施しました。1 学年の全生徒が地域の方と将監 4 丁目公園の落ち葉拾いを行いました。学級ごとに割り当てられた地域の落ち葉掃きを行い、一人一人が黙々と取り組んでいました。清掃を終えた後の公園や道路の美しさを見て生徒一人一人が充実感を得ることができました。地域の方からも感謝の言葉をいただくことができ、地域に貢献する実感が湧いた活動となりました。



(3) 取組の成果

総合的な学習の時間でSDGsを取り扱うことで、様々な場面で生徒が「これはSDGsのゴールに関連している。」と気付くことが増えたと感じています。しかし、一度取り扱っただけでは定着せず、記憶が薄れてしまうため、総合的な学習の時間だけではなく、各教科の授業や特別活動で繰り返し意識できるような場面を設定したいと考えています。